

教科用図書採択参考資料綴り

教科名 社会

調査研究報告書

(小委員会名： 社会)

1. 調査研究の経過及び内容	<ul style="list-style-type: none">○第1回教科用図書調査委員会 (第1回社会小委員会)(6月14日)<ul style="list-style-type: none">・調査研究の日程調整・資料配付○第2回社会小委員会(6月20日)<ul style="list-style-type: none">・調査研究の要領確認 次回小委員会までに各自参考資料の熟読と協議資料の作成を行う。・資料配付○第3回社会小委員会(7月11日)<ul style="list-style-type: none">・調査研究結果の交流 教科の目標や学習指導要領に準拠した各学年の記述内容、および内容の排列・構成、資料の有効性、印刷・製本の状況など各教科書・地図帳について細部にわたり検討する。・採択参考資料の整理 各教科書、地図帳の編集の趣旨をふまえ、それぞれの特性を吟味し、採択参考資料としてまとめる。○第4回社会小委員会(7月16日)<ul style="list-style-type: none">・教科用図書採択参考資料等を整え、委員長に提出する。○第2回教科用図書調査委員会(7月29日)
2. 調査研究の具体的資料	<ol style="list-style-type: none">1 教科書編修趣意書2 採択参考資料3 学習指導要領解説4 その他 (鉏路市および鉏路町で使用されている小学校3・4年社会科副読本) (鉏路市内および鉏路町内の小学校社会科年間指導計画)
3. 少数意見等	

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	2・東書	第3学年・社会 第4学年・社会 第5学年・社会 第6学年・社会	社会 301 社会 401 社会 501 社会 502 社会 601 社会 602	新しい社会 3 新しい社会 4 新しい社会 5 上、新しい社会 5 下 新しい社会 6 政治・国際編、 新しい社会 6 歴史編
取扱内容及び学習指導要領の総則の目標、内容等	<p>◇各学年、それぞれ学習指導要領の目標に合致した国内の特色ある地域社会を具体的に取り上げている。</p> <p>◇第3学年では、市を中心とする地域社会に関する内容について、地域の土地や建物の様子や、安全を守る活動を調べることを通し、地域社会に対する誇りと愛情、一員としての自覚を養う内容となっている。</p> <p>◇第4学年では、県を中心とする地域社会に関する内容について、自然災害から人々を守る活動や、伝統や文化など地域の発展に尽くした人々について調べることを通し、地域社会に対する誇りと愛情、一員としての自覚を養う内容となっている。</p> <p>◇第5学年では、我が国の国土と産業に関する内容について、北方領土等の日本の国土の様子や、米づくりの生産性や品質を高める努力について調べることを通し、我が国の国土に対する愛情、産業の発展を願い、将来を担う国民としての自覚を養う内容となっている。</p> <p>◇第6学年では、我が国の政治と歴史、国際理解に関する内容について、政治が国民生活に果たす役割や、大陸文化の伝播について調べることを通し、歴史や伝統を大切に国を愛する心情、将来を担う国民としての自覚や世界の国々の人々と共に生きることの大切さについての自覚を養う内容となっている。</p> <p>◇主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、各学年において、学習問題を設定し児童に見通しをもたせると共に、調べ活動、話し合い活動を通し、考えを広げたり深めたりする学習活動が取り上げられている。</p>			
排内 列容 の 分構 量成 等	<p>【内容の構成・排列について】</p> <p>○第3, 4学年では、地域の仕事や地域の発展に尽くした人々の事例を取り上げるなど、地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、系統的・発展的に学習できるよう工夫されている。</p> <p>○第5学年では、我が国の国土や国民生活について、地形や気候に特色のある地域に住む人々の生活事例を取り上げるなど、地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、系統的・発展的に学習できるよう工夫されている。</p> <p>○第6学年では、我が国の政治について、子育て支援や震災復興を実現する政治の取組事例を取り上げるなど、地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、系統的・発展的に学習できるよう工夫されている。</p> <p>【内容の分量について】</p> <p>○第3学年は総ページ数 148 ページ、第4学年は総ページ数 180 ページ、第5学年は総ページ数 272 ページ、前回より約 5 % 増、第6学年は総ページ数 276 ページ、前回より約 3 % 増となっている。</p>			
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・寒い土地の暮らしにかかわる学習において、雪と共に暮らす札幌市民の事例を掲載したり(第5学年)、近世の歴史の学習において、アイヌの人たちの伝統や文化を守る取組を写真等で掲載したり(第6学年)するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。 ・自然災害の学習の後に、家庭で備えているものについて話し合う活動を設定したり(第4学年)、日本国憲法の学習の前に、暮らしの中にある法やきまりを既習内容から振り返る活動を設定したり(第6学年)するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ・学習場面に応じた学び方について理解できるよう「まなび方コーナー」で具体的に示したり(全学年)、巻末に学習した内容を振り返るページを位置付けたり(全学年)、ユニバーサルデザインフォントを使用したり(全学年)するなど、使用上の便宜が図られている。 			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 ※小学校用教科書目録(平成32年度使用 文部科学省)による 			

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	17・教出	第3学年・社会 第4学年・社会 第5学年・社会 第6学年・社会	社会 303 社会 403 社会 503 社会 603	小学社会 3 小学社会 4 小学社会 5 小学社会 6
取扱内容	<p>◇各学年の上・下巻ともに、それぞれ学習指導要領の目標に合致した国内の特色ある地域社会を具体的に取り上げている。</p> <p>◇第3学年では、地図や写真を用いて地域の土地の様子や地域で働く人々について調べたり、消防署や警察署などの地域の安全を守る活動について調べたりする活動を通して、地域社会に対する愛情、地域社会の一員としての自覚を養う内容となっている。</p> <p>◇第4学年では、地震や火山の噴火などの自然災害から人々を守る活動について調べたり、伝統芸能や新田開発など、地域の発展に尽くした人々について調べたりする活動を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚を養う内容となっている。</p> <p>◇第5学年では、地球儀や地図帳を用いて北方領土等の日本の国土の様子について調べたり、米づくりにかかわる人々の安全性や品質を高める努力について調べたりする活動を通して、我が国の国土に対する愛情、我が国の産業の発展を願い、我が国の将来を担う国民としての自覚を養う内容となっている。</p> <p>◇第6学年では、地域の子育て支援やその制度の成立過程から我が国の政治の働きについて調べたり、開国後の日本の発展と世界経済とのかかわりについて調べたりする活動を通して、我が国の歴史や伝統を大切に国を愛する心情、我が国の将来を担う国民としての自覚や平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きることの大切さについての自覚を養う内容となっている。</p> <p>◇主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、各学年において、学習問題を設定し児童に見通しを持たせると共に、調べ活動、話し合い活動を通し、考えを広げたり深めたりする学習活動が取り上げられている。</p>			
学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等				
排内 列 の 構 成 量	<p>【内容の構成・排列について】</p> <p>○第3学年では、地域に見られる生産や販売の仕事について、工場働く人々の仕事、農家の人々の仕事の事例を取り上げるなど、地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、系統的・発展的に学習できるよう工夫されている。</p> <p>○第4学年では、自然災害から人々を守る活動について、水害や火山の噴火、雪の災害から人々を守る活動の事例を取り上げるなど、地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、系統的・発展的に学習できるよう工夫されている。</p> <p>○第5学年では、我が国の国土の様子と国民生活について、気候に特色のある地域に住む人々の生活、地形に特色のある地域に住む人々の生活の事例を取り上げるなど、地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、系統的・発展的に学習できるよう工夫されている。</p> <p>○第6学年では、我が国の政治の働きについて、震災復興を実現する政治の取組、雪と共に生きる暮らしを支える政治の取組の事例を取り上げるなど、地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、系統的・発展的に学習できるよう工夫されている。</p> <p>【内容の分量について】</p> <p>○第3学年は総ページ数 172 ページ、第4学年は総ページ数 214 ページ、第5学年は総ページ数 252 ページで前回より9%増、第6学年は総ページ数 276 ページで前回より21%増。</p>			
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・自然災害にかかわる学習において、有珠山火山防災マップを市や町で共同作成している伊達市の事例を掲載したり（第4学年）、自然条件と人々の暮らしにかかわる学習において、踏切前にロードヒーティングを設置している旭川市の事例を掲載したり（第5学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。 ・日本国憲法の学習の前に、パラリンピックの選手の生活から福祉について考える場面を設定したり（第6学年）、我が国と世界の国々とのつながりの学習の後に、多文化共生社会の実現に向けて必要なことを話し合う活動を設定したり（第6学年）するなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ・巻頭に児童が社会の学習の進め方や教科書の活用の仕方について理解することができるように示したり、巻末に学習した内容を振り返るページを位置付けたり、ユニバーサルデザインフォントを使用したりするなど、使用上の便宜が図られている。（全学年） 			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 <p>※小学校用教科書目録（平成32年度使用 文部科学省）による</p>			

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	116・日文	第3学年・社会 第4学年・社会 第5学年・社会 第6学年・社会	社会 304 社会 404 社会 504 社会 604	小学社会 3年 小学社会 4年 小学社会 5年 小学社会 6年
取扱内容 年則学習指導要領の 及び各教科、各学 の目標、内容等	<p>◇各学年のそれぞれ学習指導要領の目標に合致した国内の特色ある地域社会を具体的に取上げている。</p> <p>◇これからの学習で児童一人ひとりに社会的事象の見方・考え方が養われるように、『見方・考え方コーナー』が新設されている。</p> <p>◇第3学年では市を中心とする地域社会に関する内容で、地図や写真を用いて地域の人々の生活について調べたり、消防署や警察署などの地域の安全を守る活動について調べたりする活動を取り上げている。</p> <p>◇第4学年では県を中心とする地域社会に関する内容で、水害や津波などの自然災害から人々を守る活動や産業・医療などの面から地域の発展に尽くした人々について調べる活動を取り上げている。</p> <p>◇第5学年では我が国の国土と産業に関する内容で、日本の国土の様子について調べたり米の品質や出荷を高める努力について調べたりする活動を取り上げている。</p> <p>◇第6学年では政治と歴史、国際理解に関する内容で、地方自治から我が国の政治が国民生活に果たす役割について調べたり、能や狂言・茶の湯など現代に伝わる室町文化について調べたりする活動を取り上げている。</p>			
排内 列容 の 分構 量成 等	<p>【内容の構成・排列について】</p> <p>○第3・4学年では、工場や農家で働く人の仕事の事例や、地震や津波、火山等の災害から人々を守る活動の事例を取り上げるなど、地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、系統的・発展的に学習できるよう工夫されている。</p> <p>○第5学年では、我が国の国土の様子や国民生活の中で特色のある地域に住む人々の具体的事例を取り上げるなど、地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、系統的・発展的に学習できるよう工夫されている。</p> <p>○第6学年では子育て支援を実現する政治の取組、豪雨災害からの復興を実現する取組事例を取り上げるなど、児童の興味・関心や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、系統的・発展的に学習できるよう工夫されている。</p> <p>【内容の分量について】</p> <p>○第3・4学年は上下巻ではなく各学年1冊ずつとなったが、総ページ数は前回より15%増、第5学年は前回より21%増、第6学年は前回より3%増となった。</p>			
使用上の 配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の発展に尽くした人々にかかわる学習において、日本初の女医である荻野吟子が活躍させたせたな町の事例を掲載したり（第4学年）、寒い土地の暮らしに関わる学習において、寒さや雪を防ぐ工夫をしている旭川市の事例を掲載したり（第5学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。 ・地域の安全を守る働きの学習の後に、自分たちにできることについて話し合っ考えたことをまとめる活動を設定したり（第3学年）我が国の政治の働きの学習の後に自分の学校の生活と憲法や選挙などの関係を考える活動を設定したり（第6学年）するなど、主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。 ・巻頭に教科書の活用方法を示した「この教科書の使い方」を掲載したり（全学年）、巻末に自分や家族にとっての出来事を書き込むことができる年表を示したり（第6学年）、カラーユニバーサルデザインを採用したり（全学年）するなど、使用上の便宜が図られている。 			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 ※小学校用教科書目録（平成32年度使用 文部科学省）による 			

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	2・東書	第3学年・地図 第4学年・地図 第5学年・地図 第6学年・地図	地図 301	新しい地図帳
取 扱 内 容	学習指導要領の総則 及び各教科、各学年 の目標、内容等	<p>◇身近な地域や市町村の地理的環境を理解することについては、「地図帳の使いかた」を活用して、方位や地図記号を理解し、「日本の列島広域地図」において都道府県における自分たちの住むまちの位置、まちの地形や土地利用、交通の広がりを調べる活動が掲載されている。</p> <p>◇自分たちの都道府県の地理的環境の特色、自然災害からの地域の安全を守るための諸活動を理解することについては、国内の位置関係・地形や主な産業・主要都市などを理解したり、「日本の自然災害」において、過去に発生した自然災害について調べたりする活動が掲載されている。</p> <p>◇我が国の国土の地理的環境の特色や産業の現状を理解することについては、「日本とそのまわり」を活用して、世界の中における日本の国土の位置・構成領土の範囲などを理解したり、「日本の資料地図」で、国内の主な農業・工業の盛んな地域の分布や輸出・入相手国の位置などを調べたりする活動ができる。</p> <p>◇優れた文化遺産については「日本の歴史と文化」、国際社会における我が国の役割については「世界地図」「世界のおもな国の統計」を活用して日本と他国の関わりを調べる活動ができる。</p> <p>◇冒頭の世界と日本のイラストマップで学習意欲を喚起したり、キャラクターの吹き出しで地図の活用のがかりを示したりすることで、児童が見通しをもって学習に取り組むことができる。</p> <p>◇世界遺産を写真付きで取り上げるなどの工夫がされている。</p> <p>◇「Dマーク」を掲載し、学習を補完するコンテンツやWebサイトへの活用を促すことで児童の学びを深めることができる。</p> <p>◇「地図帳の使いかた」のページでは、「地方別に見る地図」は100万分の1、「詳しく見る地図」は5万分の1などを詳しく説明し、どの地図を使えばよいかを適切にキャラクターを用いて説明している。</p>		
排 列 内 容 の 構 成 ・ 分 量 等	<p>○内容の構成・排列については、巻頭の「地図のぼうけんに出発!」、「発見! わたしたちの日本」で学習意欲を喚起した後に「日本の47都道府県」、「地図帳の使い方」で地図帳の使い方を学び、「日本列島広域地図」、「日本の一般図」、「世界の地図」などを取り扱うとともに、「資料・統計」を掲載し、系統的・発展的に学習できるよう工夫されている。</p> <p>○分量については、総ページ数が102ページあり、前回よりも9%増えている。</p>			
使 用 上 の 配 慮 等	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザイン（レイアウトの統一、文字の書体・大きさ、文節改行など）への配慮がされている。 ・キャラクターのセリフにより、地図の活用の着眼点や関連ページ等が記されており、児童が主体的に学習に取り組めるような工夫がされている。 ・写真やイラスト等の多様な表現を用いたり、アイヌ語に由来する地名や、様々な活動を掲載したりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がされている。 			
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 ※小学校用教科書目録（平成32年度使用 文部科学省）による 			

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	46・帝国	第3学年・地図 第4学年・地図 第5学年・地図 第6学年・地図	地図 302	楽しく学ぶ 小学生の地図帳 3・4・5・6年
取 扱 内 容 学習指導要領の総則 及び各教科、各学年 の目標、内容等	<p>◇国土、産業などを空間的に捉えたり、その意味を考えたりするために、日本地図から部分地図、世界地図から部分地図と具体的に取り上げ、日本全図、世界全図をカバーしている。</p> <p>◇学習活動で取り扱われる主題別資料・統計資料を取り上げている。</p> <p>◇鳥瞰図や模式図、写真、図解、さらには年表、グラフが盛り込まれ、児童が視覚的に学習意欲を高められるような工夫が見られる。</p> <p>◇巻頭に、地図の見方や地図帳の使い方について、イラストや写真を交えて取り上げることで、主体的かつ意欲的に取り組めるようにしている。</p> <p>◇防災についてのページを見開きで示し、時勢に沿った内容となっている。</p> <p>◇国土の全体像を明確に捉えられるよう、縮尺 2000 万分の 1 によって北方領土から南西諸島までを見渡せる地図を掲載している。</p> <p>◇日本全土において一般地図と部分地図を掲載しているため、北海道についても、縮尺 160 万分の 1 の地図と、100 万分の 1 の地図を掲載し詳しく学習できるようにしている。</p> <p>◇東京・大阪・愛知の三大都市圏については 20 万～30 万分の 1 の詳細な地図を掲載しており、産業の学習により役立てられるようにしている。</p> <p>◇グローバルな視点を養い、世界の地形の概要をつかめるように、縮尺 4000 万分の 1 で統一した「アジア・オセアニア」「ヨーロッパ・アフリカ」「北アメリカ・南アメリカ」の地図と主な国の国旗や説明を掲載している。</p>			
構内 成 容 の 分 排 量 列 等	<p>○巻頭の「地図のやくそく」、「地図帳の使い方」のあとに、日本列島を概観する「広く見わたす地図」、都道府県の地方図、都市部の拡大図、「世界の地図」を扱い、その後に「資料図」「統計」を排列し、3年生の地図学習ははじめから6年生にかけて、学年順に系統的・発展的に学習できるようにし、資料活用能力が着実に身につくよう工夫されている。</p> <p>○学習指導要領に基づいて「国土理解」の学習が確実に行われるように、「北方領土」「竹島」「尖閣諸島」の写真を配した「日本列島」概観図や、いつでも開けるよう巻末に示した「都道府県区分」、また領海を示した「日本の領土とそのまわり」を配し、いつでも繰り返し学習できるよう工夫されている。</p> <p>○縮尺 100 万分の 1 の「地方別地図」と縮尺 50 万分の 1 の「くわしく見る地図」を掲載し、地域間の比較がしやすくなるように工夫されている。</p> <p>○現行版と比較して、A4 サイズと大きくなったものの、現行版の A4 サイズ換算で 1 ページあたり約 15%の軽量化を行っている。</p>			
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザイン（レイアウトの統一、文字の書体・大きさ、文節改行など）への配慮がされている。 ・サポート教材が充実しており、授業研究を行う際に有効である。 ・「地図マスターへの道」を設け、地図活用の技能や社会的な見方・考え方、順序や条件を考慮して論理的に考える「プログラミング的思考」の育成につながるよう工夫がされている。 			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 ※小学校用教科書目録（平成 32 年度使用 文部科学省）による 			